

2022年度
(令和4年度)

大学院国際協力研究科
博士課程後期課程

学 生 募 集 要 項

第 I 期

第 II 期

※重要

新型コロナウイルス感染拡大による影響により、本要項に掲載されている募集内容を変更する可能性があります。募集内容を変更する場合は、国際協力研究科ウェブサイト (<http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html>) に掲載いたしますので、出願時には必ずご確認ください。

神戸大学

《アドミッション・ポリシー》

神戸大学大学院国際協力研究科は、国際舞台で活躍できる優秀な人材を育成し、さまざまな活動を通じて国際社会の発展に貢献することを目標としています。この目標のもとに、各教員が共同体制のもとで学際性、専門性、実践性を重視した大学院教育および研究を進めています。

本研究科は、相互理解と人権尊重に基づく国際社会の実現に向け、教育、研究、さらには社会貢献活動を、互いに連携させながら推進してゆきます。この理念のもと、次のような学生を求めています。

●国際協力研究科博士課程後期課程の求める学生像

1. 国際協力に対する理解と関心をもつ人材
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
2. 異文化に対する理解力ならびに適応能力をもった人材
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 国際開発を含む国際社会の発展に貢献する意欲と素質をもった人材
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、国際協力研究科博士課程後期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試および開発政策特別コース選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

後期課程学生募集要項

第 I 期

第 II 期

目 次

1. 募集人員	1
2. 入学時期	1
3. 出願資格	1
4. 出願方法及び期間	1
5. 受験票	4
6. 入試方法	4
7. 試験期日及び場所	4
8. 合格者発表	4
9. 入学手続・納付金	4
10. 注意事項	5
11. 長期履修制度	5
12. 出願資格審査	5
13. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する 書類の提出について	7
14. 後期課程 指導教員一覧	8
大学院入学試験検定料の海外からの送金方法	10

1. 募 集 人 員

国際開発政策専攻 国際協力政策専攻 地域協力政策専攻	第Ⅰ期, 第Ⅱ期, 開発政策特別コース選抜 合わせて 23 人 (外国人留学生を含む)
----------------------------------	--

2. 入 学 時 期

2022(令和 4)年 4 月 (第Ⅰ期・第Ⅱ期とも)

3. 出 願 資 格

下記の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2022(令和 4)年 3 月までに学位を取得する見込みの者
- (2) 外国において, 修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2022(令和 4)年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し, 修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2022(令和 4)年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において, 外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって, 文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し, 修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2022(令和 4)年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和 51 年法律第 72 号)第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し, 修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校, 第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し, 大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し, 修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第 118 号)
- (8) 本研究科において, 個別の入学資格審査により, 修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で, 2022(令和 4)年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

4. 出願方法及び期間

○ 出 願 方 法

下記の書類等を取り揃え, 神戸大学大学院国際協力研究科教務係(〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1)に書留速達にて郵送すること。なお, 封筒の表に「国際協力研究科後期課程入学願書在中」と朱書すること。提出書類等は返却しない。

○ 提 出 書 類

	書 類 名	内 容
(1)	入 学 願 書	(本研究科所定様式) 研究指導を受けようとする教員に事前に相談をしておくこと。 ※ 「年度」の欄は, 「2022」と記入すること。
(2)	同 意 書	(本研究科所定様式) 研究指導を希望する教員の同意書

	書類名	内 容																				
(3)	研究計画書 (3部・コピー可)	研究計画書は、入学後の研究計画に関わるものとし、 <u>英語による記述とする。</u> A4用紙にダブルスペースで2,000語程度で作成のこと。 研究テーマを必ず記入すること。																				
(4)	受験票及び写真票	(本研究科所定様式) ※ 「年度」の欄は、「2022」と記入すること。																				
(5)	成績証明書	大学院修了(見込)者は、最終出身大学院の長(学長又は研究科長)が作成したもの 上記以外の者は、最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの																				
(6)	修士学位証明書又は 修士学位取得見込証明書	最終出身大学院の長(学長又は研究科長)が作成したもの ※ <u>中国の大学に関する証明書の場合はP.3参照</u>																				
(7)	論文	<p>A. 日本の大学院修了(見込)者の場合 (ア) 修士論文を提出して修士の学位を得た者(2022(令和4)年3月までに学位を得る見込みの者を含む)</p> <table border="1"> <tr> <td>修士論文 3部</td> <td>コピー可</td> </tr> <tr> <td>修士論文の要旨 3部</td> <td>日本語4,000字又は英語2,000語程度</td> </tr> <tr> <td>公刊学術論文 各3部</td> <td>ある場合は2点まで併せて提出できる。コピー可</td> </tr> </table> <p>(イ) 大学院設置基準第16条第1項の特定の課題についての研究の成果(リサーチペーパー)の提出によって修士の学位を得たか、又は修士論文の審査によらずに修士の学位又は専門職学位を得た者</p> <table border="1"> <tr> <td>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 各3部</td> <td>2点まで。コピー可</td> </tr> <tr> <td>論文等の要旨 各3部</td> <td>日本語4,000字又は英語2,000語程度。コピー可</td> </tr> </table> <p>B. 外国の大学院修了(見込)者の場合 (ア) 論文を提出して修士の学位に相当する学位を得た者(2021(令和3)年3月までに学位を得る見込みの者を含む。)</p> <table border="1"> <tr> <td>当該論文 3部</td> <td>コピー可</td> </tr> <tr> <td>当該論文の要旨 3部</td> <td>日本語4,000字又は英語2,000語程度</td> </tr> <tr> <td>公刊学術論文 各3部</td> <td>ある場合は2点まで併せて提出できる。コピー可</td> </tr> </table> <p>(イ) 提出論文の審査によらずに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者</p> <table border="1"> <tr> <td>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 各3部</td> <td>2点まで。コピー可</td> </tr> <tr> <td>論文等の要旨 各3部</td> <td>日本語4,000字又は英語2,000語程度。コピー可</td> </tr> </table>	修士論文 3部	コピー可	修士論文の要旨 3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度	公刊学術論文 各3部	ある場合は2点まで併せて提出できる。コピー可	修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 各3部	2点まで。コピー可	論文等の要旨 各3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度。コピー可	当該論文 3部	コピー可	当該論文の要旨 3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度	公刊学術論文 各3部	ある場合は2点まで併せて提出できる。コピー可	修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 各3部	2点まで。コピー可	論文等の要旨 各3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度。コピー可
修士論文 3部	コピー可																					
修士論文の要旨 3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度																					
公刊学術論文 各3部	ある場合は2点まで併せて提出できる。コピー可																					
修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 各3部	2点まで。コピー可																					
論文等の要旨 各3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度。コピー可																					
当該論文 3部	コピー可																					
当該論文の要旨 3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度																					
公刊学術論文 各3部	ある場合は2点まで併せて提出できる。コピー可																					
修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 各3部	2点まで。コピー可																					
論文等の要旨 各3部	日本語4,000字又は英語2,000語程度。コピー可																					

	書 類 名	内 容
(8)	推 薦 書 (2 通)	(本研究科所定様式) 所属機関の指導教員・上司等 2 名による推薦 ※ 推薦者が外国在住等の理由により、所定様式を送付することができない場合には、所定様式の必要記載事項（入学者氏名、推薦理由、推薦者の職・氏名、出願者との関係）を記載していれば提出を認める。ただし、推薦者の署名又は押印が必要。
(9)	受験票返信用封筒	定型封筒長形 3 号 (23.5cm×12cm) に切手 (84 円分) を貼付の上、返信先宛名を記載したもの。
(10)	振替払込受付証明書 又は海外送金依頼書の コピー	検定料 30,000 円 <日本国内からの振込> 本学所定の郵便局専用払込用紙を使用して最寄りの郵便局で納付し、受付局の領収印を受けた「振替払込受付証明書」を出願書類に添えて提出すること。 (神戸大学大学院修士課程・前期課程在学者で 2022(令和 4)年に修士の学位を取得見込みの者は納付不要)。 <海外からの送金> 必ず事前に教務係へ送金日を連絡のうえ P10 の「検定料のお支払いについて」を参照して、検定料をお支払いの上、 <u>支払い完了の受信メールを印刷し、願書書類に添えて提出すること。</u> 注) 海外送金小切手は不可 【出願時に国費外国人留学生であり、かつ入学後も国費外国人留学生となる者（予定を含む）の検定料は徴収しない。】
(11)	宛 名 ラ ベ ル	3 枚 (本研究科所定様式)
(12)	長 期 履 修 申 請 書	(本研究科所定様式) 長期履修希望者は提出すること。 ※ P.5「 1 1. 長期履修制度 」参照
(13)	パスポートのコピー	外国籍の者は提出すること。 ※ 氏名 (アルファベット表記) 及び顔写真のページのみ
(14)	在留カードのコピー (両面)	在留資格を持つ 外国籍の者 が 第Ⅱ期 に出願する場合は提出すること。 ※ 特別永住者においては、特別永住者証明書のコピー (両面) を提出
(15)	国費外国人留学生証明書	国費留学生は提出すること。

※各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること。
※(5)～(6)の証明書を見込資格で提出したものは、修士学位取得後に、証明書を速やかに再提出すること。

中国の大学院修了者及び修了見込者

出願書類(6)及び出願資格審査書類⑦について、中国の大学院修了者及び修了見込者のうち、当入試を受験し合格した者は、合格発表後速やかに、中国政府機関直轄の財団である『中国教育部学位与研究生教育发展中心 (CDGDC)』認証の修士学位証明書を提出する必要がある。(詳細については、合格者発表後に通知する。)

出願資格審査を申請し、出願資格ありと判定された者

出願書類(3)、(5)～(8)について、すでに提出済みの同一の証明書については、提出を省略できる。

○ 出 願 期 間

募 集 期	出願期間 (最終日 17 時必着)
第 I 期	2021(令和 3)年 11 月 1 日 (月) ～ 11 月 8 日 (月)
第 II 期	2022(令和 4)年 1 月 12 日 (水) ～ 1 月 18 日 (火)

直接持参しても受理しないので、郵便事情を十分考慮して早めに郵送すること。

※ 外国籍の者（永住者，家族滞在及び留学の在留資格を持つ者等を除く）については，第Ⅱ期に出願し合格したとしても，入学時点で「留学」の在留資格取得に間に合わない可能性がありますので，可能な限り，第Ⅰ期に出願してください。

5. 受験票

受験票は，出願書類等を受付後に本人宛発送する。

なお，受験票が下記期日までに到着しない場合は，本研究科教務係に問い合わせること。

第Ⅰ期：2021(令和3)年11月24日(水)

第Ⅱ期：2022(令和4)年1月25日(火)

6. 入試方法

論文審査，口頭試験，研究計画及び提出された書類を総合して選抜する。

口頭試験	研究計画，提出論文，必要な外国語能力等について行う
------	---------------------------

なお，出願時点で外国に居住する者については，Skype等を用いてオンラインで実施する。国内に居住する者については，対面による実施を予定しているが，新型コロナウイルス感染症の状況に応じて，オンラインで実施することもある。

7. 試験期日及び場所

(1) 試験期日

募集期	月 日	時間
第Ⅰ期	個別に通知する（概ね，12月に実施予定）	
第Ⅱ期	2022(令和4)年2月28日(月)	13:00～

(2) 試験場所

神戸大学六甲台学舎 神戸市灘区六甲台町2-1

（阪神御影駅，JR六甲道駅又は阪急六甲駅より，神戸市バス36系統で「神大正門前」下車）

8. 合格者発表

募集期	合格者発表日
第Ⅰ期	2022(令和4)年1月7日(金) 13:00
第Ⅱ期	2022(令和4)年3月4日(金) 13:00

上記日時に，本研究科ホームページで発表する。

合格者には合格通知書を郵送する。電話による照会には一切応じない。

9. 入学手続・納付金

(1) 入学手続について

2022(令和4)年4月入学者の入学手続は，2022(令和4)年3月中旬の予定です。その詳細については，2022(令和4)年2月初旬頃に通知（郵送）します。

※ 第Ⅱ期合格者については，合格通知書に同封して通知（郵送）します。

(2) 納付金

入学金 282,000円 [2021(令和3)年度実績]

※神戸大学大学院修士課程・前期課程を2021(令和3)年3月に修了し，引き続き後期課程に進む者は納付不要。

授業料 267,900円(半期) [2021(令和3)年度実績]

535,800円(年額) [2021(令和3)年度実績]

(注) 入学金及び授業料の改定が行われた場合は，改訂時から新たな納付金額が適用される。

10. 注意事項

- (1) 不備のある出願書類は受理できない。
- (2) 一度受理した出願書類の記載事項の変更は認めない。
- (3) 既納の検定料は、出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。
- (4) 障害のある者等で、受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は、下記期限までに本研究科教務係に申し出て、相談のこと。*
第Ⅰ期：2021(令和3)年9月8日(水)
第Ⅱ期：2021(令和3)年11月4日(木)
- (5) 出願資格のうち2022(令和4)年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した者について、2022(令和4)年までに所定の要件を満たすことができなかつた場合、入学許可は取り消される。
- (6) 提出書類等の不正が明らかになった場合、入学許可は取り消される。
- (7) 本研究科において受験におけるビザ申請手続きは行わないので、ビザが必要な場合は各自で取得すること。

* 事前相談は障害のある方等に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、受験や修学を制限するものではありません。日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

11. 長期履修制度

長期履修制度は、長期履修の申請をすることができる者が、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望するとき、審査のうえ在学年限の変更(延長)及び年間納付授業料額の変更を研究科長が許可する制度である。

申請を希望する者は、本研究科のホームページをよく確認し、必ず指導予定教員と相談のうえ、出願書類に添えて申請すること。(入学後の申請は受理しない)

12. 出願資格審査

出願資格の(7)又は(8)により出願しようとする者は、出願に先立って本研究科の「出願資格審査」を申請しなければならない。出願資格審査は、次ページの提出書類の書類審査により行う。なお、提出書類等は返却しない。

(1) 提出書類

	書類名	内容	出願資格(7)	出願資格(8)
①	出願資格審査願	(本研究科所定様式)	○	○
②	履歴書	(本研究科所定様式)	○	○
③	研究歴証明書	(本研究科所定様式) 所属機関の長等が証明したもの	○	提出可能な者
④	推薦書 (2通)	(本研究科所定様式) 所属機関の指導教員・上司等2名による推薦	○	○
⑤	成績証明書	最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの	○	○
⑥	卒業証明書	最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの ※ 下記⑦を提出する場合は不要	○	—
⑦	学士学位証明書又は 学士学位取得見込証明書	最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの (注) 大学卒業のみでは学士号を取得できない国(中国等)の大学出身者のみ提出。日本の大学出身者は提出不要。 ※ 中国の大学に関する証明書の場合は P.3 参照	○	—
⑧	修士論文に相当する論文 又はその他の自己の学力を示す論文等	3点まで。コピー可	○	○
⑨	研究計画書 (1部)	入学後の研究計画に関して英語で記述する。 A4用紙にダブルスペースで2,000語程度で作成のこと。 研究テーマを必ず記入すること。	○	○
⑩	社会人としての実務経験 又は研究歴に関する報告書 (1部)	実務家又は研究者としての経験を有する場合のみ、A4用紙に日本語2,000字又は英語1,000語程度で作成のこと。	—	○
⑪	審査結果通知用封筒	定型封筒長形3号(23.5cm×12cm)に切手(364円分)を貼付したもの	○	○

※各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること。

(2) 提出期限及び提出先

募集期	提出期限
第Ⅰ期	2021(令和3)年9月8日(水)
第Ⅱ期	2021(令和3)年11月4日(木)

上記期日までに、国際協力研究科教務係に郵送又は持参(必着・郵送の場合は簡易書留便で「国際協力研究科後期課程出願資格審査申請書在中」と朱書)すること。

持参による場合の受付時間は、8:30～11:45、12:45～17:00(土・日曜、祝日を除く)。

(3) 審査結果の通知

審査の結果は、下記期日までに、申請者あて通知する。

募集期	審査結果通知日
第Ⅰ期	2021(令和3)年9月22日(水)
第Ⅱ期	2021(令和3)年11月24日(水)

13. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類
- ② 過去5年以内（平成28(2016)年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（平成28(2016)年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他、平成20(2008)年4月1日から平成25(2013)年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種（中学校1年生に相当する年齢時）や第4期予防接種（高校3年生に相当する年齢時）に伴う「予防接種済証」でもかまいません。**第3期・第4期予防接種に伴う「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。**
- * **母子手帳**も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。既往歴（かかったことがある旨の記載）のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、下記の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の可否判定に用いるものではありません。

提出期限：新生健康診断実施日

提出先：保健管理センター

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA法	128倍以上の陽性	
	NT法	4倍以上の陽性	
風しん	HI法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性 (HI法を推奨)
	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。

- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。（特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただってください。）

この感染予防措置に関する問い合わせは
 神戸大学保健管理センター TEL: 078-803-5245
 神戸大学学務部学生支援課 TEL: 078-803-5219

14. 後期課程 指導教員一覧

国際学プログラム

氏名	職名	専攻分野	主な担当授業科目
土佐 弘之 PS, Ph	教授	グローバル政治研究 (規範・批判理論とその応用)	グローバル政治論Ⅱ, トランスナショナル関係論演習, Issues in Peace and Development Ⅱ
西谷 真規子 PS, Ph	准教授	国際関係理論, グローバル・ガバナンス, 国際規範	グローバル政治論Ⅰ, トランスナショナル関係論演習, International Relations
小川 啓一 E, Ph	教授	教育経済学, 教育財政学, 教育政策と計画	人的資源開発論, 開発運営論演習, Human Capital Development
島村 靖治 E, Ph	教授	開発経済学, 応用計量経済学, 農村社会調査	開発社会調査論, 開発運営論演習, Social Research Methods for Development
近田 政博* Ph	教授	比較教育学, 高等教育論	比較教育発展論, 教育協力論演習
中澤 港* Ph	教授	国際保健学, 公衆衛生学, 人類生態学, 人口学	疫学・公衆衛生学概論, 保健医療論演習, Demography, Medical Anthropology, Environmental Health
亀岡 正典* Ph	教授	国際保健学, ウイルス学	感染症対策論, 保健医療論演習
近藤 民代* Ph	准教授	居住環境計画, 住宅復興論	災害復興論, 国際防災論演習, Post-Disaster Recovery Planning

開発・経済プログラム

氏名	職名	専攻分野	主な担当授業科目
山崎 幸治 E, Ph	教授	開発ミクロ経済学, 応用計量経済学	経済協力論, 社会開発論, 開発経済論演習, Socio-Economic Development Theory
伊藤 高弘 E, Ph	准教授	開発ミクロ経済学, 応用計量経済学	開発ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ, 開発経済論演習, Microeconomics
陳 光輝 E, Ph	教授	応用計量経済学, 地域・空間データの統計分析, 中国経済	地域開発論, 統計的方法, 開発政策論演習, Statistics
内田 雄一郎 E, Ph	教授	開発経済学, イノベーションと経済発展, 応用経済・計量経済学	開発経済論, 開発政策論演習, International Economics, Growth Theory
樹神 昌弘 E, Ph	教授	開発マクロ経済学, 産業構造論, 開発金融論	開発マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ, 開発政策論演習, Macroeconomics
川畑 康治 E, Ph	准教授	産業構造論, 経済発展論, 応用計量経済学	計量経済分析, 開発計画論演習, Econometrics
井上 武 E, Ph	准教授	開発金融, インドの金融発展	開発金融論, 開発計画論演習, Monetary Theory
趙 来勲* E, Ph	教授	国際経済学	国際構造調整論, 国際構造調整論演習
北野 重人* E, Ph	教授	国際マクロ経済学	国際金融論, 国際構造調整論演習
梶谷 懐* E, Ph	教授	現代中国経済	比較経済発展論, 比較経済発展論演習

氏名	職名	専攻分野	主な担当授業科目
浜口 伸明* E, Ph	教授	ラテンアメリカ経済, 空間経済学	地域経済特論, 地域経済論演習
佐藤 隆広* E, Ph	教授	インド経済	地域経済論, 地域経済論演習
宮崎 智視* E, Ph	准教授	財政学, 公共経済学	Public Finance, 日本経済論演習

国際法・開発法学プログラム

氏名	職名	専攻分野	主な担当授業科目
柴田 明穂 L, Ph	教授	国際法	国際極域法 I, 国際環境法, 国際協力法演習, Introduction to International Environmental Law, International Polar Law II
林 美香 L, Ph	教授	国際法	国際協力法, 国際協力法演習, Introduction to International Cooperation Law, International Security and International Law
岡田 陽平 L, Ph	准教授	国際法	国際機構法, 国際人権法, 国際協力法演習, Introduction to International Human Rights Law, Introduction to Law of International Organizations
四本 健二 L, Ph	教授	アジア法 (憲法), カンボジア法	開発人権法, 制度構築論演習, Law and State Building
金子 由芳 L, Ph	教授	アジア法 (経済法, 災害法)	法と持続的開発, 制度構築論演習, Law and Economic Development
斉藤 善久 L, Ph	准教授	アジア法 (労働法), ベトナム法	開発社会法, 制度構築論演習, Law and Social Development

政治・地域研究プログラム

氏名	職名	専攻分野	主な担当授業科目
松並 潤 PS, Ph	教授	規制緩和・民営化及び地方自治の比較研究	比較行政, 政治社会発展論演習, Japanese Politics, Local Government
木村 幹 PS, Ph	教授	韓国のナショナリズムと歴史認識問題の発展過程	政治学研究入門, 比較政治文化, 政治社会発展論演習, Introduction to Political Analysis
簗原 俊洋* PS, Ph	教授	日米関係, 日本外交史, アメリカ外交史, 国際政治, 安全保障	対外政策論, 現代政治論演習

教員氏名の下に略語は、学生がその教員の指導の下で申請することができる学位です。

E : 経済学 (Doctor of Philosophy in Economics)

Ph : 学術 (Doctor of Philosophy)

L : 法学 (Doctor of Laws)

PS : 政治学 (Doctor of Philosophy in Political Science)


* は協力講座の教員です。

海外から送金する場合のみ

Only when sending money from overseas

検定料のお支払いについて

下に表示のURL、またはQRコードから神戸大学検定料決済システムへアクセスし、クレジットカードまたはアリペイでお支払いください。クレジットカードの名義人は出願者本人である必要はありませんが、お客様情報欄には、必ず出願者本人の情報を入力してください。支払い完了の受信メールを印刷し、入学願書に添付してください。

学生種別	学部/研究科	支払金額	URL	QR code
大学院博士課程後期課程(博士)	国際協力研究科	¥30,660	https://tinyurl.com/vxu4gkyn	

内訳
¥30,000 【検定料】
¥660 【システム利用料(手数料)】

【神戸大学検定料決済システムの取り扱いクレジットカード等】




海外から送金する場合のみ

Only when sending money from overseas

Application fee payment method

Please access the Application Fee Payment System of Kobe University from the URL shown below or the QR code, and pay with a credit card or Alipay. The credit card holder does not have to be the applicant, but please be sure to enter the applicant's information in the Customer information field. Please print the Incoming email of payment completion and attach it to the application form.

Student type	Faculty/Graduate	Amount of money	URL	QR code
Doctoral Program	Graduate School Of International Cooperation Studies	¥30,660	https://tinyurl.com/y39u2wm6	

items
¥30,000 【Application fee】
¥660 【Remittance fee】

【Handling credit cards, etc. at the payment system of Kobe University】



個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を順守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

《問い合わせ先》

神戸大学大学院国際協力研究科教務係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
電話 (078) 803-7267

E-mail : gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

ホームページ : <http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html>

注：出願書類は別冊子になりますので、手元がない場合は、
上記ホームページから請求してください。